

<基本情報>

所在地：大分県宇佐市

<農場概要>

- 野菜3.7ha、全て有機 J A S 認証を取得
- 従業員数：8名
- 「口にも体にもおいしい野菜が当たり前の世の中」を目指して年間約30品目の野菜を栽培



<有機農業に取り組むきっかけ>

- 人が野菜を育てる「人」メインの考え方でなく、「野菜」自体が健康に生育する環境を人が整えるという「野菜(と自然)」を主体に物事を考え、35年前から有機農業に取り組む。
- 平成14年(2002年)に前身である「佐藤農園」として有機 J A S 認証を取得、平成27年(2015年)の法人化に伴い「さとう有機農園株式会社」として再取得。

<販売について>

- 販売する全商品が有機 J A S 認証品。食の安全・安心が求められる時代の流れとともに販売量が増加。
- 有機栽培は特別な栽培でないと認識。生産性を上げることで消費者が当たり前に手にとってもらえる価格設定に努める。
- 関東、関西、名古屋の卸売業者、生協を中心に、百貨店、セレクトショップに販売。最近は業務用・加工用としてレストランなどにも販売。



<病害虫対策・除草対策・土づくり>

- **病害虫対策**
自然環境に基づいた栽培環境を整えることで野菜本来の抵抗性を発揮させる農薬を使用しない栽培を実現。農薬(有機 J A S 指定資材)はできるだけ使用せず、太陽熱消毒や人の手による捕殺で対応。
- **雑草対策**
気候に応じた作物を栽培することで出来るだけ除草の手間を省く。草の発芽前に特注の草かきで「土を動かす」ことにより生えにくくする。
- **土づくり**
植物由来のボカシ(大豆、米ぬか等)を中心に土づくり。市内の酒造メーカーの焼酎粕や近隣生産者の廃菌床など、地域資源も活用。落ち葉を使用した踏み込み温床による育苗。

<苦労しているところ・現場の課題>

- 従業員の確保。パートではなく責任ある仕事を任せる正社員を雇用したい。

<今後の対応>

- 近隣で有機農業に取り組む農業者が、お互いに作物を分担し栽培することで安定供給が可能となる。そのような仲間を増やして連携・共存することで有機農業全体の発展につなげたい。



【お問合せ先】TEL.0978-32-0734

会社ホームページ <https://www.satoyuki-nouen.com/>